

神戸大学持続的災害支援プロジェクト



Konti

—これまで—

- 2016.4～
熊本地震 Konti設立 / 第1次-6次熊本派遣活動
- 2017.4～
第7次-16次熊本派遣活動
Konti meets
- 2018.4～
第17次-28次熊本派遣活動
兵庫県丹波派遣活動
第1次-13次岡山派遣活動
Konti meets
- 2019.4～
第29次-35次熊本派遣活動
第14次,15次岡山派遣活動
- 2019.11～
第1次-3次宮城派遣活動
Konti meets
- 2020.1
1.17 → イッテンイチナナカラ
第4次宮城派遣活動
- 2020.2
第36次熊本派遣活動
第5次宮城派遣活動
- 2020.3
第37次熊本派遣
- 2020.10
第6次宮城派遣活動
- 2020.11～2021.01
フードバンクはりま
- 2022.5
第7次宮城派遣活動
- 2022.10
防災国体
「つなぐ、神戸大学の27年～災害・復興ボランティアの全国展開と地域連携のこれから」
- 2023.1
「1.17神戸に灯りをinながた」

—これから—

2019年11月から開始した宮城県丸森町での活動と、神戸での活動を中心に引き続き精進してまいります。「まち」と、そこに暮らしそのまちを想う「ひと」のジノクを目指し、神戸に住む私たちワカモノ・ヨソモノだからこそできることをしよう。そんな想いを胸に、これからも学生一丸となって自問し、活動に取り組みます。



—わたしたち—

神戸大学持続的災害支援プロジェクトKontiは2016年熊本地震をきっかけに発足した団体です。「災害をきっかけにまちがよく転ずる」、「まちへの想いをまちの持続につなげる」ことをビジョンに掲げ、これまで熊本県西原村、岡山県倉敷市、宮城県丸森町、兵庫県神戸市・姫路市にて活動を行ってきました。

—Kontiの活動—



熊本 西原村

熊本では、2016年から37回にわたり、住民さんと協働で様々な活動に取り組みました。小さな取り組みを重ねていくことで、暮らす人々がその時々に合わせてデザインできる地域の在り方を模索してきました。



岡山 真備町

岡山では平成30年7月豪雨災害をきっかけに活動を開始し、15回の活動を実施しました。「災害に強いまちを目指したい」という住民さんの声をカタチに変えるべく防災ワークショップを計11回開催し、地域の避難訓練が実現しました。



兵庫 神戸市 姫路市

神戸は、Kontiの拠点であり、様々な現地活動を通じて学生が得た気づきや悩みを、これからの更なる活動を考えるためのヒントへと昇華すべく主に講演会「Konti meets X」を開催してきました。2020年度にはフードバンクはりま様との活動も実施しました。



宮城 丸森町

宮城では令和元年台風19号による被害をきっかけに活動を開始しました。計7回の現地活動を実施し、泥かきや戸別訪問等の活動に取り組みました。近年はコロナ禍により、オンライン企画を実施するなど、今後の活動の展開を日々模索している段階にあります。今年度は現地での活動も実施予定です。

KOBE Univ. SUSTAINABLE VONTEER PROJECT KONTI



神戸大学持続的災害支援プロジェクト Konti

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町1-1
神戸大学 地域連携推進本部

MAIL kobekonti@gmail.com